

# ファンコンベクター(壁掛型)

## 取扱説明書 保証書付

品名コード	ガス会社BLコード
FC1501A	BH-1701AVS-RT
FC2001A	BH-2301AVS-RT

ごあいさつ

このたびは、ファンコンベクター(壁掛型)をお買い上げいただきましてありがとうございます。

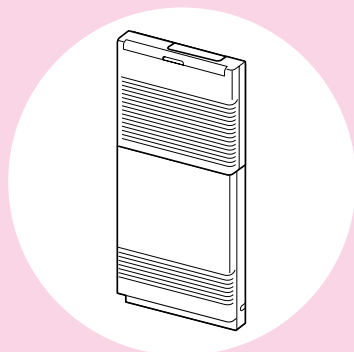
安全にご使用していただくために、機器を使用する前によく読み、十分に理解したうえで使用してください。

この取扱説明書は、いつでも利用できる場所に大切に保管してください。

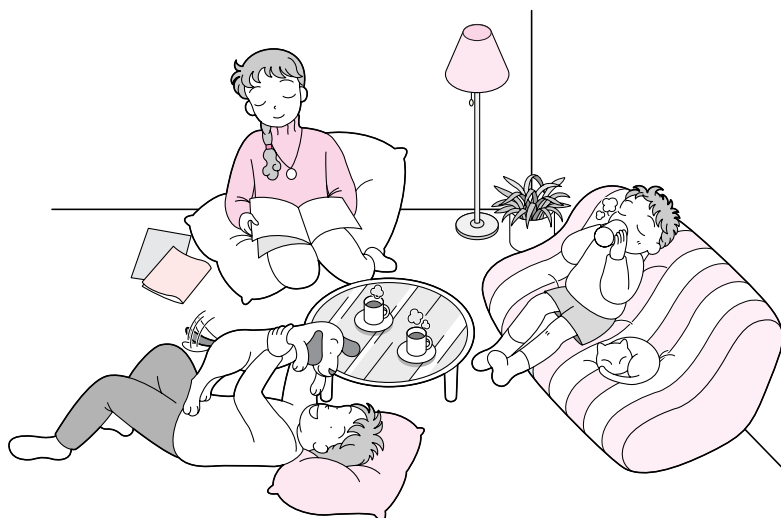
この取扱説明書の14ページが保証書になっています。お買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。

来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

本書を紛失された場合や、ご不明な点があればお買い求めの販売店または、もよりの弊社にお問い合わせください。



型式名	FC1501A
	FC2001A



### もくじ

### ページ

#### 1. 使用前に

- 特に注意していただきたいこと ・1~3
- 各部のなまえとはたらき ・・・4

#### 2. 使いかた

- 運転のしかた ・・・・・5~8
  - ・ 運転前の準備 ・・・・・5
- 運転を開始するとき ・・・・・5
  - ・ 室温調節 ・・・・・6
  - ・ 風量調節 ・・・・・6
  - ・ チャイルドロックのしかた ・・・6
- 運転を停止するとき ・・・・・6
- おはよう・おやすみ運転のしかた ・・7~8

#### 3. 点検・お手入れ、他

- 点検・お手入れ ・・・・・9~10
- 故障かな?と思ったら ・・・・11
- アフターサービス ・・・・・12
- 仕様 ・・・・・12
- 保証書 ・・・・・14

使用前に

使いかた



点検・お手入れ、他

# 特に注意していただきたいこと

安全に正しく使用していただくために必ずお読みください。


ここに示した注意事項と絵表示は機器を正しく安全に使用していただき、お客様や他の人々への危険や、財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

誤った取り扱いにより生じる危害・損害の程度をつぎの三つに区分しています。

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性または、火災が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
<b>お願い</b>	警告・注意の項目以外で特に守っていただきたい内容を示しています。

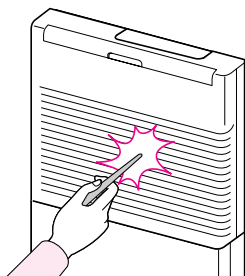
ここでの「人」とは、使用者のみでなく、その家族・来客者・機器を譲渡された人も含みます。  
危険・警告・注意・お願い表示に於いて、守らなかった場合に起こりうる現象を薄めの文字で表記しています。  
(例：感電や機器の故障の原因になります。)

注意事項の絵表示と意味はつぎのとおりです。

 一般的な「警告」・「注意」	 一般的な禁止	 分解禁止
 必ず行う	 アース必要	

## 警告

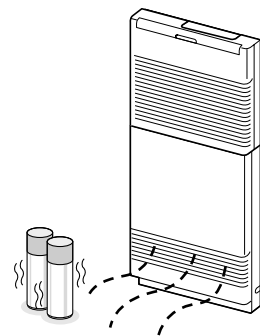
吹出口に指や棒を入れない



ファンが高速回転しているのでけがの原因になります。

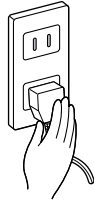
スプレー缶厳禁

- スプレー缶を、温風の当たるところに、放置しないでください。  
熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発し、危険です。



# 警告

## 電源プラグは確実に差し込む



- プラグはコンセントに根元まで差し込んでください。また、傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。  
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

## 電源プラグのお手入れをする



- ときどき、プラグを抜きほこりなどを乾いた布で拭き取ってください。  
プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。

## 電源コード・電源プラグを傷めない

- 曲げる、ねじる、引っ張るなど無理な力を加えたり、高温部に近づけたり、重い物を乗せたりしないでください。

また、電源プラグを抜くときはコードを持って引き抜かないでください。

傷んだまま使用すると、火災や感電の原因になります。

コードやプラグの修理はお買い求めの販売店または、もよりの弊社に連絡してください。



禁止

# 注意

## 移設・設置

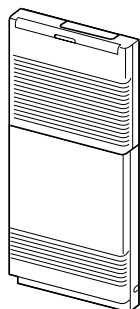
- お客様ご自身での移設・修理・改造・分解はしない。

故障や思わぬ事故の原因になります。

修理する場合は、お買い求めの販売店または、もよりの弊社に連絡してください。



分解禁止



## 異常時は使用しない

- 使用中に異常を感じたときは、運転スイッチを「切」にし、電源プラグを抜く。

異常のまま運転を続けると感電や火災のおそれがあります。

原因がわからない場合は、お買い求めの販売店または、もよりの弊社に連絡してください。



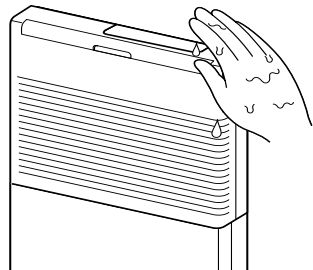
# ⚠ 注意

ぬれた手でさわったり、本体に水をかけない

感電や機器の故障の原因になります。



禁止

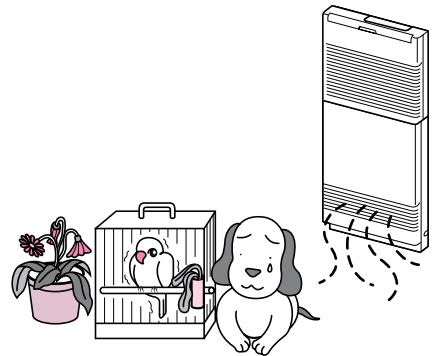


温風や送風を動植物に直接当てない。

動植物に悪影響をあたえます。



禁止



温風に直接長時間あたらない

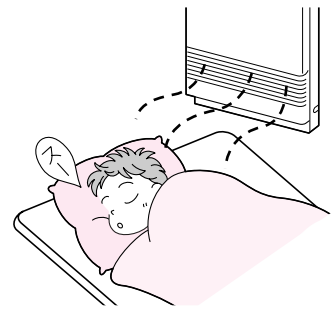
脱水状態や低温やけどのおそれがあります。

特に次のような方が使用する場合は周りの人が注意してあげてください。

- 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かさない方
- 皮膚の弱い方
- 疲労の激しい方、深酒された方



禁止



# お願い

フィルター掃除

- エアフィルターは週に1回以上必ず掃除してください。

ゴミ、ほこりなどでフィルターが詰まると温風の流りがさまたげられ、暖房効果が悪くなります。

床面の保護について

- 長期間使用している間に、熱による床面の変色・ヒビ割れや、ほこり・たばこの煙などによる変色が発生する場合があります。

保護のために熱に強いマットなどを敷くことをおすすめいたします。

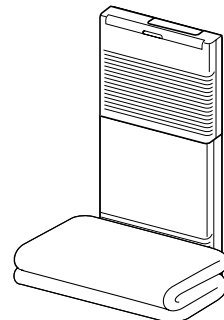
温風吹出口をふさがない

- 衣類、紙などで、温風吹出口や温風空気取入口をふさがないでください。

温風の流りがさまたげられ、暖房効果が悪くなります。

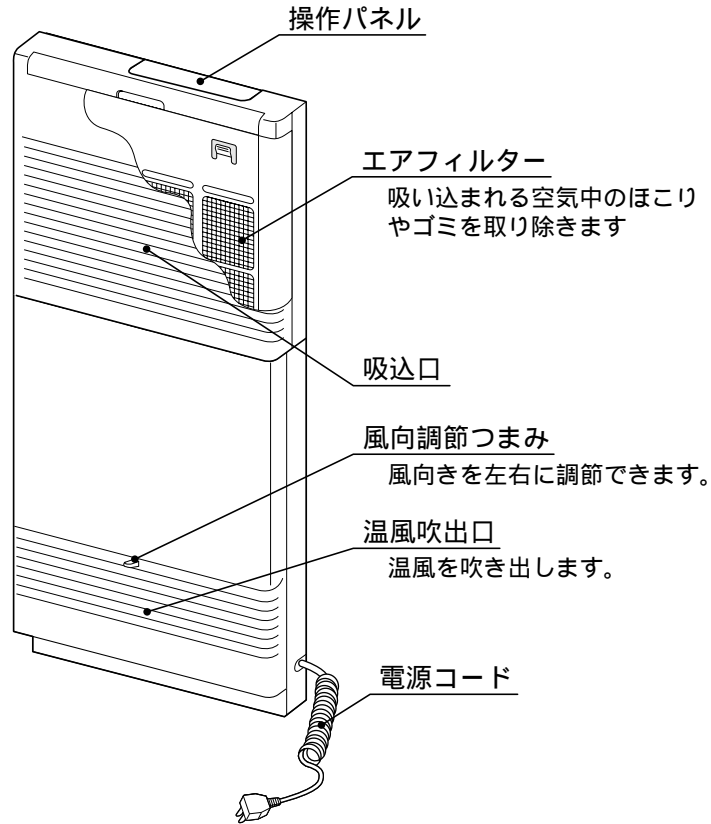


禁止

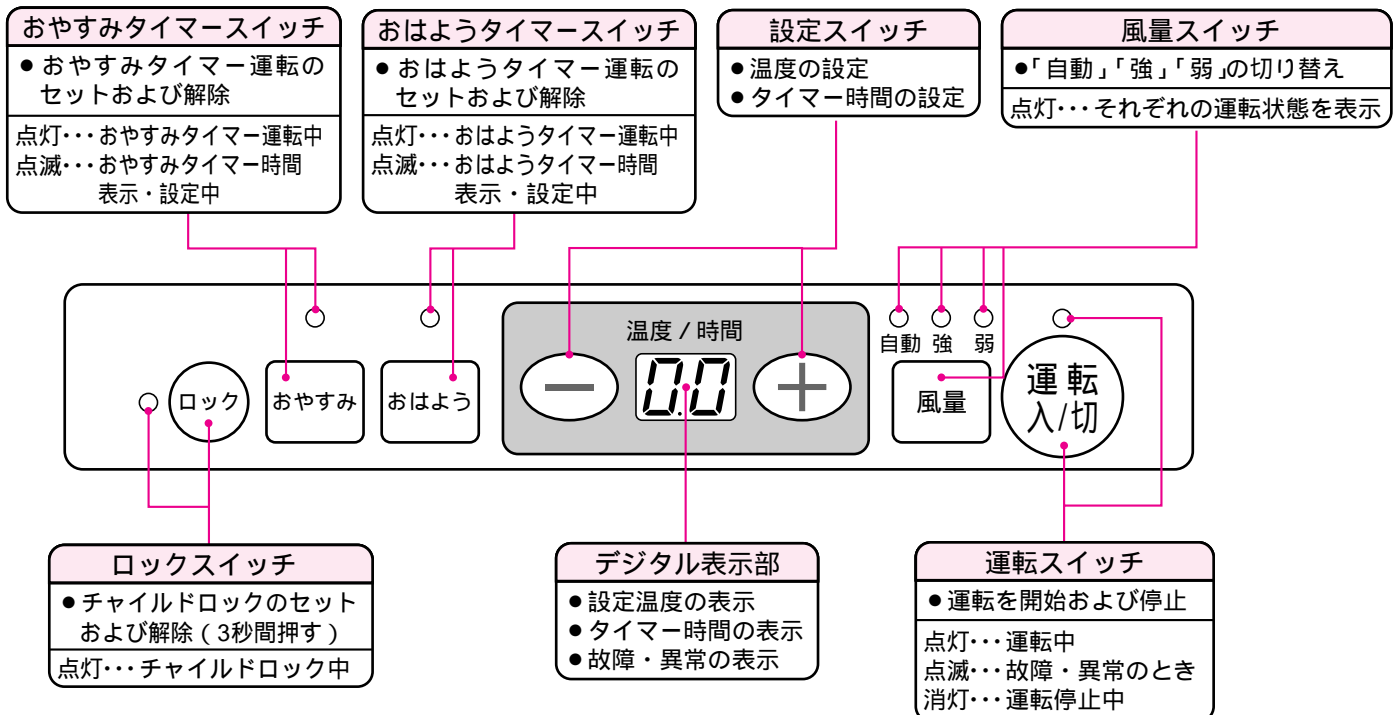


# 各部のなまえとはたらき

## 本体



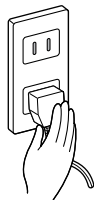
## 操作パネル



# 運転のしかた

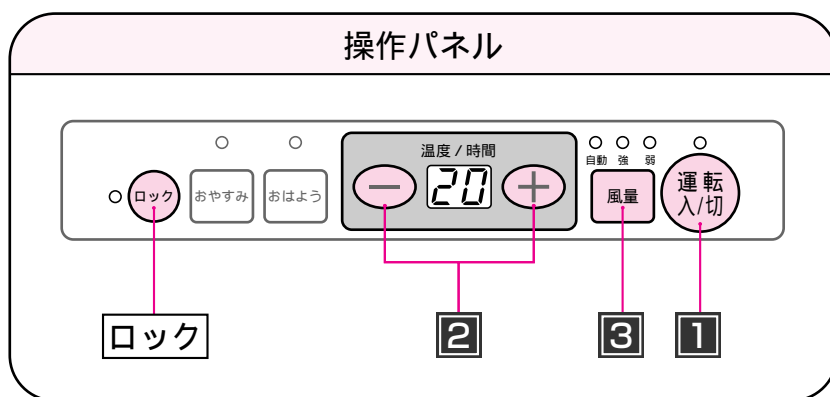
## 運転前の準備

- 1 本体の電源プラグをコンセントに差しこむ。

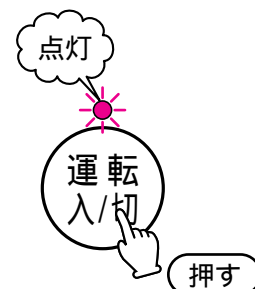


## 運転を開始するとき

- 1 ~ 3 の手順で行ってください。



- 1 運転スイッチを押す



温水の温度が上がると(約2分後)送風が始まります。

- 本体が運転中でも温水温度が一定温度以下になった場合は、一時的に送風が弱くなったり、停止することがあります。

### 凍結予防について

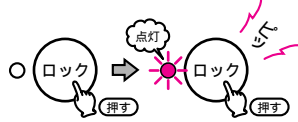
- 暖房用熱源機とファンコンベクターの電源プラグがコンセントに差しこまれていることを確認してください。気温が低くなると自動的に弁が開き、熱源機のポンプのはたらきによって、水が循環して凍結を予防します。
- 暖房水に専用の不凍液を使用することでも凍結が予防できます。この場合、停電や長期不在時でも安心です。不凍液の注入は、もよりの弊社に依頼してください。

## チャイルドロックのしかた

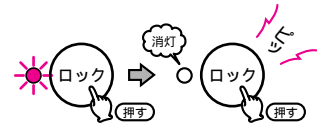
チャイルドロックとは・・・お子さまのいたずら防止や誤ってスイッチやボタンを押しても作動しないようにするものです。

ロックスイッチを3秒以上押す（「ピッ」と音が鳴るまで）

ロック

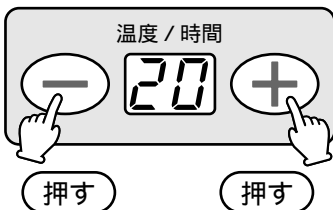


ロック解除



ロック中は『運転の停止』のみ操作できます。

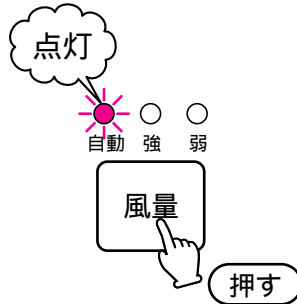
## 2 室温調節



〔 室温を低くしたいとき 〕 〔 室温を高くしたいとき 〕

- 15～30 の範囲で設定できます。（1 刻み）
- 設定温度が30 のときに **+** を押すと **-** 表示となり、室内温度に関係なく連続運転します。（但し安全のため室温が35 以上になると送風を停止します。）

## 3 風量調節



1回押すごとに  
「自動」⇄「強」⇄「弱」  
と設定表示ランプ(点灯)ととも切り替わります。

自動	室温と設定温度の差に応じて風量「強」「弱」「自動」を自動的に切り替えます。
強	室温と設定温度の差に応じて風量「強」「切」を自動的に切り替えます。
弱	室温と設定温度の差に応じて風量「弱」「切」を自動的に切り替えます。

## 運転を停止するとき

### 運転スイッチを押す



- 送風が停止します。

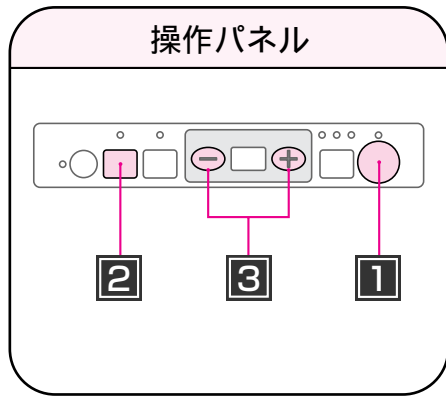
- 室温調節は本体内の室温センサーを使って行いますので設置場所や家具の影響によって、設定温度と室温は一致しないことがあります。

# おはよう・おやすみ運転のしかた

## おはよう運転

おはよう運転・・・セットした時間が経過すると自動的に運転を開始します。(入タイマー)

1 ~ 3 の手順で行ってください。



タイマー時間	設定単位	デジタル表示
30分~9時間30分	30分毎	0.5~9.5
10時間~24時間	1時間毎	10~24

### 1 運転スイッチを押す

運転中におはよう運転をセットするときは **2** の操作から行ってください。

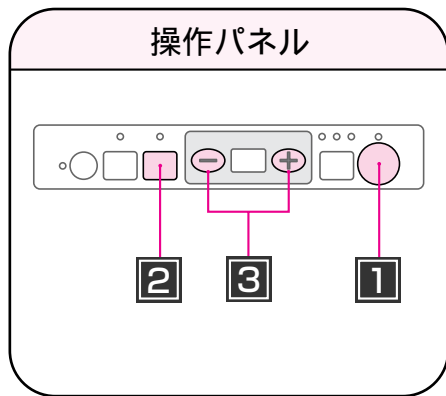
### 2 おはようスイッチを押す

[初めて使用するとき、タイマー時間は **6.0** に設定されています。]

## おやすみ運転

おやすみ運転・・・セットした時間が経過すると自動的に運転を停止します。(切タイマー)

1 ~ 3 の手順で行ってください。



タイマー時間	設定単位	デジタル表示
30分~9時間30分	30分毎	0.5~9.5
10時間~24時間	1時間毎	10~24

### 1 運転スイッチを押す

運転中におやすみ運転をセットするときは **2** の操作から行ってください。

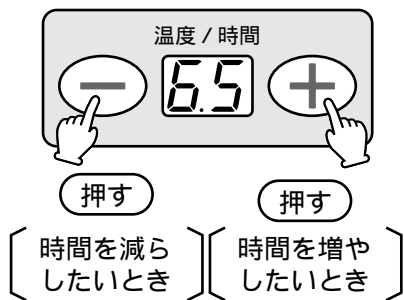
### 2 おやすみスイッチを押す

[初めて使用するとき、タイマー時間は **3.0** に設定されています。]

### お知らせ

- おはよう運転とおやすみ運転を両方セットしたいときは「おやすみ運転」「おはよう運転」の順にセットしてください。(「おはよう運転」「おやすみ運転」の順ではタイマーセットできません。)

### 3 設定スイッチを押す



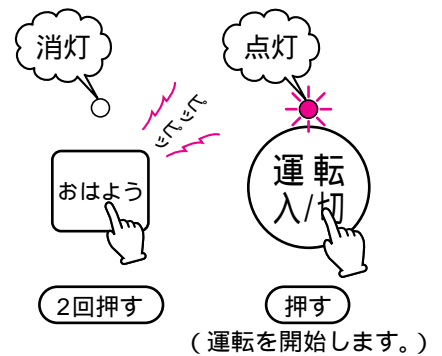
おはようランプが点滅している間に設定してください。



おはよう

タイマー時間を変更しない場合は、この操作は必要ありません。  
②のおはようスイッチを押した後5秒後にタイマーセットされます。

### 解除したいとき



おはようスイッチを2回押すか運転スイッチを押す。

### 3 設定スイッチを押す



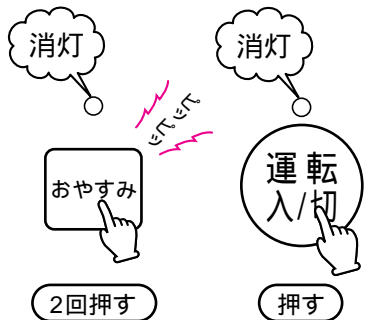
おやすみランプが点滅している間に設定してください。



おやすみ

タイマー時間を変更しない場合は、この操作は必要ありません。  
②のおやすみスイッチを押した後5秒後にタイマーセットされます。

### 解除したいとき



おやすみスイッチを2回押すか運転スイッチを押す。

### お知らせ

- おはよう(おやすみ)運転セット後にタイマー残時間の確認やタイマー時間の変更をしたいときは、おはよう(おやすみ)運転のしかたの ② から行ってください。(スイッチを押すとタイマー残時間を表示します。)

# 点検・お手入れ

## 点検

点検項目	処置
電源プラグコンセントのまわりにほこりがたまっていませんか？	電源プラグを抜き、乾いた布でほこりをふき取ってください。
電源コードがいたんでいませんか？	お買い求めの販売店または、もよりの弊社に連絡してください。

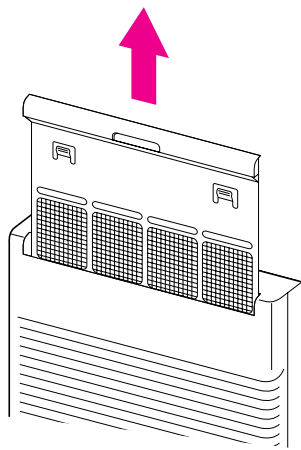
## お手入れ

お手入れの前に必ず運転を停止し、本体が冷えた後電源プラグを抜いてから行ってください。

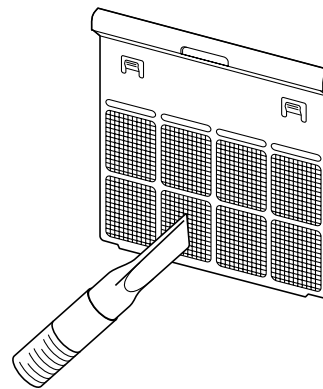
### エアフィルター

- ゴミやほこりなどでフィルターが詰まると温風の流れがさまたげられ暖房効果が悪くなります。通常1週間に1回程度、次の要領で掃除してください。

1 エアフィルターを取り出してください。



2 エアフィルターについているほこりを掃除機で吸い取ってください。



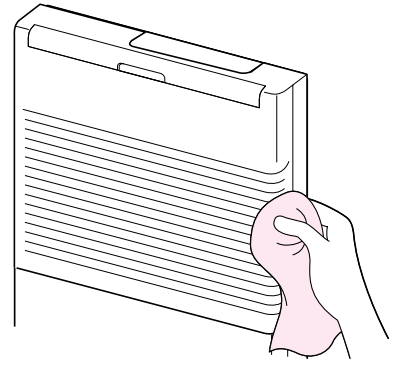
※汚れがひどい場合は水で軽く洗い、日陰でよく乾かしてから取り付けてください。

- タワシのような固いものは使用しないでください。傷の原因になります。
- エアフィルターは火であぶったりして乾かさないでください。変色・変形の原因になります。
- エアフィルターをはずしたままで運転しないでください。機器の故障の原因になります。
- エアフィルターを極端に曲げたり無理な力を加えないでください。破損するおそれがあります。

## お手入れ

### 外装

- 外装の汚れは、やわらかい布でからぶきしてください。汚れのひどいときは、やわらかい布をぬるま湯にひたし、よく絞ってからふいてください。
- ガソリン・シンナー・ベンジン・みがき粉・化学ぞうきんなどはプラスチックをいためますので絶対に使用しないでください。

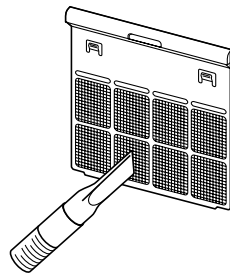


## ご使用シーズンが終わりましたら

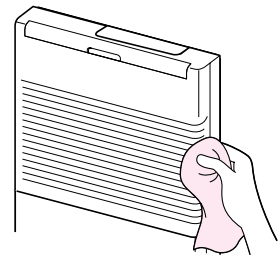
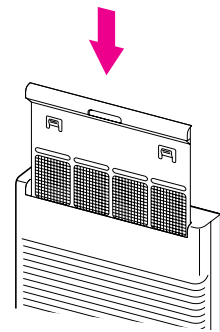
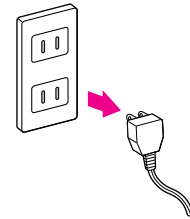
1 電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 電源プラグを抜くと、凍結予防がはたらきませんので冬期は電源プラグをコンセントに差し込んでください。

2 エアフィルターを掃除して元通りに取り付けてください。



3 外装をやわらかい布でからぶきしてください。



# 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらただちに使うのをやめて、まず次のことをお調べください。

こんなとき	お調べいただくこと	処置方法
● 運転スイッチを操作しても動かない。 (ランプが点灯しない。)	● 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？	● 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	● 停電していませんか？	-
	● 屋内ブレーカーがOFFになっていませんか？	● ブレーカーをONにしてください。
● 温風が出てこない。	● 設定温度が室温よりも低くなっていませんか？	● 設定温度を上げてください。
	● 運転スイッチを入れたばかりではありませんか？	● そのまましばらく待ってください。温風が出始めるまで約2分かかります。
	● 熱源機は動いていますか？	● 熱源機の取扱説明書に従ってチェックしてください。
● 暖まりが良くない。	● エアフィルターが目詰まりしていませんか？	● エアフィルターを掃除してください。
	● 吸込口・吹出口が障害物でふさがっていませんか？	● 障害物を取りのぞいてください。
● デジタル表示部に「31」「32」のエラー表示が出る。	● 運転スイッチを押してエラー表示を解除し、再運転してください。	● エラー表示を繰り返す場合は修理が必要です。 (エラー31=室温サーミスタ故障) (エラー32=温水サーミスタ故障)

次の場合は故障ではありません。

こんなとき	お答えします
● 暖房運転開始時や停止後にキシミ音がする。	● 内部の部分などが加熱や冷却される際に金属が膨張・収縮して起こる音です。
● 停止中に異音がする	● 気温が低いときに凍結防止機能はたらき温水配管内の水が循環するために発生する音です。

● 以上のことをお調べになっても、なお異常があるときや、わからないときは、お買い求めの販売店または、もよりの弊社に連絡してください。

不完全な処置は事故のもとになりますので、修理は絶対にお客さま自身でなさないでください。

# アフターサービス

## サービスのお申し込み

- 11ページの「故障かな?と思ったら」を見て、もう一度確認してください。
- 確認のうえ、それでも不都合な場合あるいは、ご不明な場合はご自分で修理しないでお買い求めの販売店または、もよりの弊社に連絡してください。

なお、連絡されるときは、下記のことをお知らせください。

1. 品名 ファンコンベクター
2. 型式名 FC1501AまたはFC2001A
3. 故障または異常の内容  
(できるだけ詳しく)
4. ご住所、お名前、電話番号、道順  
(できるだけ詳しく)

## 保証、補修について

- 保証書に記載されているように機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店または、もよりの弊社に相談してください。  
修理によって性能が維持できる場合は修理(有料)いたします。

## 補修用性能部品の最低保有期間

- 補修用部品の最低保有期間は、当製品の製造打ち切り後10年です。  
その後の修理は補修用性能部品がなく、修理できない場合がありますのでご了承ください。  
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 仕様

品名		ファンコンベクター(壁掛型)	
型式	名	FC1501A	FC2001A
電源	源	単相AC100V・50/60Hz	
標準暖房能力		1.7kW	2.3kW
		1,500kcal/h	2,000kcal/h
消費電力	力	32/35W	35/38W
風量	量	2.4m <sup>3</sup> /min	2.8m <sup>3</sup> /min
温水流量	量	2.0L/min	
通水抵抗		7kPa	8.5kPa
		0.7mH <sub>2</sub> O	0.85mH <sub>2</sub> O
運転騒音	音	38dB(A)	40dB(A)
风量調節		自動/強/弱	
配管接続口(入口・出口)		クイックファスナー接続	
外形寸法	法	高さ890mm×幅385mm×奥行80mm	
製品質量	量	約10kg	

- 標準暖房能力とは、上記標準温水流量(2.0L/min)によって得られる強送風時の能力(入口温水温度-吸込空気温度=60deg)です。
- 蒸気および85以上の温水には使用できません。
- 加湿器の取り付けはできません。

メ 毛

# 保証書

## 保証書

品名	ファンコンベクター(壁掛型)
----	----------------

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はお客様の正常な使用状態において万一、機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

< 無料修理規定 >

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店または、もよりの弊社が無料修理致します。
- 保証期間内に故障し、無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または、もよりの弊社にご依頼のうえ、本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、もよりの弊社にご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - (イ) 住宅用途以外(業務用:喫茶店、飲食店など)でご使用になられた場合による故障および損傷。
  - (ロ) 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障および損傷。
  - (ハ) 工事説明書および取扱説明書などに指示する方法以外の工事設計または取付工事などが原因で生じた不具合、故障および損傷。
  - (ニ) お買い上げ後、取付場所の移動・落下などによる故障および損傷。
  - (ホ) 建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する機器の不具合および樹脂仕上、錆など設計仕様の範囲内の感覚的な現象の場合。
  - (ヘ) 適切な使用、維持管理を行わなかった場合および不当な修理や改造による故障および損傷。
  - (ト) 電気、給水の供給事情および給水・給湯配管の錆など異物混入による故障および損傷。
  - (チ) 熱源機からの供給温水能力が不足することによる本機の出力不足。
  - (リ) 指定規格以外の電源(電圧・周波数)で使用された場合。
  - (ヌ) 火災・爆発などの事故、落雷・地震・噴火・風水害・煤煙・異常気象などの天災・地変および戦争・暴動など破壊行為による故障および損傷。
  - (ル) 海岸付近・温泉地などの地域における塩害・腐食性の有害ガスおよびほこりなどの空気環境に起因する故障および損傷。
  - (ヲ) 温泉水、井戸水など水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことによる故障および損傷。
  - (ワ) ねずみ・鳥・くも・ゴキブリなどの動物の侵入および行為に起因する故障および損傷。
  - (カ) 消耗部品の取り替えおよび保守などの費用。
  - (ヨ) 本書の提示がない場合。
  - (タ) 本書に保証期間、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。

お客様	お名前	TEL
	ご住所〒	
保証期間	お買い上げ 年 月 日から 2年間	
		3年間保証部品 ● 熱交換器
販売店	店名	TEL
	住所〒	


この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、もよりの弊社にお問い合わせください。

保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。

保証責任者(熱源機の保証責任者を優先します。)

株式会社 

大阪市此花区春日出南3-2-10

株式会社 

神戸市中央区江戸町93番地

修理・点検・商品について  
のお問い合わせは、保証責任者の右窓口まで...

※保証責任者がおわかりにならない場合は、熱源機の会社名または機種名をお調べのうえ、右のいずれかにお電話ください。

株式会社ハーマン  **0120-38-8180**

電話料金無料  
携帯番号からのお問い合わせは... **0570-064-780** (通話料がかかります)

株式会社ノーリツ  **0120-911-026**

電話料金無料  
携帯番号からのお問い合わせは... **0570-064-910** (通話料がかかります)

(1205)

お買い上げの販売店とメンテナンス・補修などの契約を結ばれている場合は、必ずお買い上げの販売店へご相談ください。

点検・お手入れ、他

